東明駅伝、いざ、都大路へ！

男子12年連続21回目・女子8年連続11回目の県代表

11 月 3 日（木）、すがすがしい秋晴れの下、昭和電工ドーム大分周辺コース（男子7区間42・195キロ、女子5区間21・0975キロ）で開催された、第 73 回男子駅伝競走大会で、本校駅伝部が、今年もアベック優勝を果たした。出場校は、男子9校、女子8校。（オープン参加は除く。）男女ともに余裕の走りでゴールテープを切った。

監督の井上先生は、「男子は暑さの関係で脱水気味だったのか、昨年よりタイムが落ちた。女子は厳しい状況が続いていたのを直前 1 か月でなんとか仕上げて出場にこぎつけた。部員一同、今回の優勝を謙虚に受け止め、学校生活を大事にしながら全国で戦える喜びをかみしめてほしい。」と語った。全国大会は、12 月 25 日（日）、京都で行われる。選手たちの健闘を祈る。